



スイス ブリエントツ町訪問団来島

～ 20 年続く友好の架け橋～

スイスの首都ベルンから南東に 50km。ブリエントツ湖畔に、人口約 3,000 人のブリエントツ町があります。今から約 20 年前の平成 8 年 8 月、このブリエントツ町と旧金谷町は、大井川鐵道(株)とロートホルン鐵道(スイスブリエントツ町)とが長年培ってきた親善関係を基に、姉妹都市提携を締結しました。平成 18 年には、新島田市の誕生を機に再調印。以来、島田市とは相互に訪問団を派遣し合い、友好の輪を広げています。

【SL や金谷茶まつりを通じて交流】

4 月 9 日～ 11 日、金谷茶まつりの開催に合わせて、ブリエントツ町訪問団が来島しました。今回の訪問団は、ブリエントツ議長のアネリーゼさん、ロートホルン鐵道のシモンさんとイヴァーさんの 3 人。来島初日、大井川鐵道新金谷駅を訪れた訪問団は、スイス国旗を持った多くの市民の



乗客にボールペンを贈って交流

皆さんから歓迎を受けました。3 人は SL に乗車し、駅弁に舌鼓を打ちながら、家山の桜トンネルなど沿線の景色を満喫しました。

2 日目は、金谷茶まつり会場を訪れ、お茶の手揉み体験や色鮮やかな着物姿の茶娘合同踊りなどを鑑賞しました。続いて訪問団は、この日のために祖国から持参した名産のチョコレートとボールペンを、すれ違う観客や茶娘たち一人一人に声を掛けながらプレゼント。言葉の壁を超えた市民とのふれあいを楽しみました。



茶娘にチョコレートをプレゼント

また、日本刀に触れる体験もあり、アネリーゼさんは「今回で 3 回目の来日ですが、毎回新しい発見がある。日本刀に触れると、日本の哲学を感じる」と感慨深く話していました。訪問団の皆さんは「日本人はとても親切で優しい。きめ細やかなおもてなしに感動した」と笑顔で帰国しました。日本とスイスの架け橋となるこうした交流は、これからも続いていきます。



お知らせ

■ 韓国訪問団派遣事業 参加者募集

大韓民国東豆川市トンドウチョンを訪れ、交流を深めてみませんか。

派遣期間／10 月 1 日(土)～ 6 日(木) (5 泊 6 日)

派遣人数／6 人程度

内容／東豆川市「天使マラソン」への参加・応援など

応募資格／市内在住・在学・在勤の人

参加費／約 12 万円(個人の飲食代や保険料は自己負担)

申し込み／7 月 15 日(金)～ 8 月 12 日(金)に、事務局に備え



昨年度「天使マラソン」に参加した訪問団と東豆川市の皆さん

付けの参加申込書に必要事項を記入の上、健康診断書およびパスポートの写しを添えて、直接事務局へ
※ 詳しくは、事務局へお問い合わせください。

■ リッチモンド市から友好親善使節がやってきます

今年も、6 月 22 日(木)～ 7 月 20 日(木)の間、姉妹都市の米国カリフォルニア州リッチモンド市から友好親善使節 3 人が来島します。

滞在中は、市内の小・中学校や文化施設、企業などを訪問し、文化体験や英会話教室などを通じて、市民の皆さんと交流します。ぜひ、気軽に声を掛けてください。

【参加予定イベント】

○レッツエンジョイ英会話(6 月 24 日(金)・25 日(土)、7 月 1 日(金)／プラザおおるり)

○七夕コンサート(7 月 7 日(木)／大村屋酒造場) など